

平成 2 3 年 3 月 1 日

京阪電気鉄道株式会社
株式会社京阪流通システムズ

～ KUZUHA MALL (くずはモール) 第 2 期開発計画～

樟葉駅前 大型商業施設「KUZUHA MALL」増床リニューアル計画をスタート！

京阪電気鉄道株式会社(本社：大阪市中央区、社長：上田成之助)と株式会社京阪流通システムズ(本社：大阪市中央区、社長：加藤好文)は、京阪グループ経営ビジョンにおいて最重点開発地区と位置付けている“くずは地区”において、樟葉駅前の大型商業施設「KUZUHA MALL」の増床リニューアルである第 2 期開発計画をスタートいたしましたのでお知らせします。

計画の経緯

“くずは地区”は、1968年に大規模ニュータウン「くずはローズタウン」の分譲を開始し、その後、駅の移設を経て1972年に街づくりの核となる日本の広域型ショッピングセンターのさきがけとして「くずはモール街」をオープンさせるなど、開発当初から駅、住宅、商業施設などを一体的に整備する計画都市として誕生しました。

その後、京阪グループでは、京阪グループ経営ビジョンにおいて最重点開発地区と位置付け、2003年以降は再開発事業として、超高層マンション「くずはタワーシティ」をはじめとするマンション開発を進めるとともに、くずはモール街の総建替えを行い、2005年には大規模ショッピングセンター「KUZUHA MALL」としてリニューアルオープンを果たし、地域の皆さまのご理解とご支援、ご協力のもと、京阪沿線のお客さまを中心に幅広く支持されるエリアとして成長を続けてきました。

今回の「KUZUHA MALL」第 2 期開発計画では、「選ばれ続ける街づくり」の一環として「**もっと誇れるくずはへ**」を開発コンセプトに、規模・内容ともに関西屈指のショッピングセンターを目指し、「KUZUHA MALL」の増床リニューアル計画を推進してまいります。

計画概要は別紙の通りです。

完成予想図



(樟葉駅前に広がる新「KUZUHA MALL」)

(別紙)

計画の概要

1. 施設計画

今回の増床計画では、西館の建替えを行い、本館との一体化を図ります。また、KIDS館についても建替えを行い、多層階として本館との動線を強化することで、「KUZUHA MALL」全体の規模の拡大と回遊性の向上を図ります。全体の営業面積としては、現在の約50,000㎡から約72,000㎡へ増床し、駐車台数も現在の約2,000台から約3,000台へ増設することを予定しています。

2. リニューアルの特徴

現在の「KUZUHA MALL」がお客さまから支持されている「ちょっと憧れの生活」を提案できる高感度なファッション、インテリア、雑貨等の店舗群について一層の集積に努めると同時に、エンターテインメントや住居関連商材等の現在不足している機能の集積を図り、より魅力のある施設として幅広い層のお客さまから支持されるショッピングセンターを目指します。

3. 施設概要とスケジュール

施設名	KUZUHA MALL (くずはモール)
事業者	京阪電気鉄道株式会社
運営管理	株式会社京阪流通システムズ
所在地	大阪府枚方市楠葉花園町15番1号(京阪電車樟葉駅下車スグ)
延床面積	約200,000㎡(増床前 約110,000㎡)
営業面積	約72,000㎡(増床前 約50,000㎡)
駐車台数	約3,000台(増床前 約2,000台)
リニューアルオープン予定	2013年秋予定

以上